

Excel摘要仕訳取込の使用方法について

Excel摘要仕訳取込するためには以下の順序で行います。

各項目の詳細につきましては、記載ページを参照してください。

取込データを準備する。

2Pへ

発展会計の形式に合わせたエクセルデータを準備して頂く必要があります。

取込データを準備する。

取込むためのデータ作成方法を解説します。

どのようなデータを準備すればよいですか？

発展会計指定のエクセルにて作成可能です。

Ver2.0

Excel摘要仕訳取込

事業所名/事業所番号

※ 事業所名/

Ver 2.0

日付 (必須)		摘要(必須)	借方補助	部門	取引先	貸方補助	部門	取引先	金額	適格
4	30	12 電気代							8,780	<input checked="" type="checkbox"/>
										<input checked="" type="checkbox"/>
										<input checked="" type="checkbox"/>
										<input checked="" type="checkbox"/>
										<input checked="" type="checkbox"/>
										<input checked="" type="checkbox"/>
										<input checked="" type="checkbox"/>
										<input checked="" type="checkbox"/>
										<input checked="" type="checkbox"/>
										<input checked="" type="checkbox"/>

複数会計年度のデータを一度に取込みすることはできますか？

できません。取込が出来るデータは当年度のみのデータになります。

作成データレイアウト

列	貸借	項目名称	最大桁数(半角)	必須項目	備考
B		伝票日付(月)	2	○	数字のみ
C		伝票日付(日)	2	○	数字のみ
D		摘要コード			本項目は取込対象ではありません。
E		摘要		○	シート内の「摘要一覧」リストからの選択形式
F	借方	補助	16		入力がない場合は、摘要マスタの設定が採用されます。入力がある場合は、入力内容を元に補助科目マスタの略称を検索して取込みます。どちらも該当がない場合はその他として取り込みます。
G	借方	部門	14		入力内容を元に部門マスタの略称を検索して取込みます。検索結果に該当がない場合はその他として取り込みます。
H	借方	取引先	70		ないときは空白。 取引先管理のみでは使用できません。(取引先残高管理必須) 入力内容を元に取引先の略称を検索して取込みます。取引先欄が未入力、またはマスタに存在しない取引先の場合で且つ、チェックボックス「取引先欄が未入力、またはマスタに存在しない取引先の場合は、その他として取り込む」にチェックが無い場合は、エラーになります。
I	貸方	補助	16		借方と同様
J	貸方	部門	14		借方と同様
K	貸方	取引先	70		借方と同様
L		金額	12		ないときは0
M		適格	チェックボックス		チェックをすると適格事業者としての税区分で取込まれます。 チェックをしない場合は、免税事業者としての税区分で取込まれます。 (インボイス制度開始以前の2023年10月以前の伝票日付の場合は、チェックを必須で入れてください。)

※データ取込の対象となるのは、B～M列（D列を除く）の4行目以降の行になります。

税区分の設定について

科目マスタ登録の税区分の設定とM列の適格事業者のチェック欄の設定を元に、適格事業者の税区分もしくは免税事業者の税区分を取込みます。(例：科目マスタ登録の税区分の設定が[仕課内10]で、M列の適格事業者のチェックがなしの場合、[免80仕課内10]として取込まれます。)

注意事項

エクセルのレイアウトを変更された場合は正常に取込処理ができない場合があります。必ず指定のエクセルフォーマットを使用してください。